

# 太陽電池に用いる有機材料とその展望

有機エレ材研(JOEM)

《日 時》 2008年1月15日(火) 13時~17時00分

《会 場》 自動車会館 大会議室 TEL:03-3264-4719

《プログラム》 座長 旭化成ケミカルズ 小川 周一郎  
13:00~13:35 「PV市場と太陽電池モジュールのデラミネーション」  
N P C 橋本 徹

13:35~14:10 「薄膜太陽電池の開発の現状と有機材料部材への期待」  
力ネカ 太田 信久

14:10~14:45 「フレキシブル太陽電池の特性と今後の展開  
~有機材料に期待すること~」  
富士電機 河野 伸一

15:00~15:35 「プラスチック有機太陽電池の開発」  
大日本印刷 井上 功

15:35~16:10 「蓄電できる太陽電池 ~色素増感光キャパシタの開発~」  
ペクセル・テクノロジーズ 手島 健次郎

16:10~16:45 「TDKの太陽電池の研究開発と有機材料への期待」  
TDK 繁田 徳彦

16:45~17:00 補充討論・総括討論

参 加 費：参加費、講演要旨集代は無料です。

会員以外は参加費として5,000円を当日受付にて申し受けます。

懇親会費：今回は懇親会はありません。

参加登録：参加登録、登録の変更は、1月8日(火)までに、次へお願いします。

(締切日後の参加申込は非会員扱いとなりますので)

(1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp/> 経由『参加登録』画面

(2) FAX : 0268-21-5413 (参加証は発行しません)

※ 締め切り期日を過ぎてからの参加申し込みは要旨集を配布できない場合がございますのでご注意ください。

中間法人 有機エレクトロニクス材料研究会(The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials)

至新宿

